

大教室に110V型相当4面マルチディスプレイを2セット導入 明るい室内で黒板と併用しながら映像資料を見やすく表示



導入先

学校法人調布学園 田園調布学園大学さま

- 神奈川県川崎市
- 2002年開学。1926年設立の調布女学校(現・田園調布学園 高等部・中等部)を源流に、建学の精神「捨我精進」に基づき、人間福祉学部と子ども未来学部において様々な福祉ニーズに対応できる人材を育成されている。



導入商品

インフォメーションディスプレイ

PN-V551(55V型)×8台、PN-E803(80V型)×6台、
PN-E703(70V型)×6台、PN-E603(60V型)×4台、
PN-Y555(55V型)×1台

e-Signage(コンテンツ配信表示システム) ネットワーク版

- 創立90周年の記念事業として竣工した新館の教室に設置。2016年4月運用開始。

こんなソリューションを実現しました。

導入前の課題

授業で写真や映像などの資料を学生に見せる際、これまではプロジェクターを使っていましたが、部屋を暗くしなければならないため黒板と同時に使いづらく、学生がノートを取るのにも支障があったことから、新校舎ではより見やすく使いやすい機器の導入を検討しました。

明るい教室で見やすい高輝度・高コントラストの大画面で、黒板と併用しながら授業できます。

視野角が広く、110V型相当の大画面4面マルチなので、教室内のどの席からでも見やすいと好評。

オープンキャンパスでは、e-Signageで作成した大学紹介コンテンツを映すなど、デジタルサイネージとしても活用。



学校法人調布学園 理事
 田園調布学園大学 事務局長
 田中泰夫さま

■ 導入の背景

写真や映像などの資料を活用した講義で、黒板と映像機器を同時に使える環境を整備したい。
 近年の大学では、写真や映像など様々な資料を大きく映し出しながら授業を行うことが多く、教室に映像設備が必須になっています。本学ではこれまでプロジェクターを使用していましたが、部屋を暗くしなければいけないため、黒板と同時に使いづらく、学生がノートを取るのにも支障がありました。また、プロジェクターの電源を一度切ってしまうと、冷却のため再度すぐに電源を入れられないという問題もありました。

■ 選ばれた理由

**視野角が広く教室内のどこからでも見やすい。
 マルチディスプレイでも継ぎ目が気になりにくい狭額縁。**

明るい室内で見やすく、扱いやすい機器を検討したところ、シャープのディスプレイは明るく高コントラストで文字をくっきり表示できるのに加えて、視野角が広く教室内のどこからでもしっかり画面が見えることがメリットでした。また狭額縁でディスプレイ間の継ぎ目がほとんど気にならず、グラフ等を表示してもずれが少ない点も高く評価。さらに、以前から活用していたBIG PADが使いやすかったこともシャープへの好評価につながり、導入を決定しました。

■ 導入後の効果

**110V 型相当の大画面で資料を鮮明表示。
 黒板と併用でき、学生にも負担をかけません。**

約200人収容の教室に設置した2セットの4面マルチは、プロジェクターとほぼ同等サイズの110V相当の大画面で、実習風景などの映像資料がより鮮明に見やすくなりました。明るい教室内で使えるので黒板と併用でき、学生に負担をかけることもありません。この新しいディスプレイを使うことで、普段の授業に加え他大学との遠隔授業、また学会等の研究活動、講演会等も行えます。また大画面マルチが2セットあることから、学生がそれぞれ用意した資料を映してディベートを行ったり、同じ題材の映像を同時に映して、表現の違いを比較するなど、活用法も多彩に広がります。

■ 今後の展望

**オープンキャンパスでのデジタルサイネージとしても期待。
 簡単操作の e-Signage で大学紹介コンテンツを作成。**
 今回、大教室の4面マルチディスプレイ2セットだけでなく、他の教室にも80～60V型を設置しています。これらを授業だけでなく、オープンキャンパス時にも活用したいと考えており、本格的なコンテンツを簡単な操作で作成できるe-Signageを使って、受験生や保護者に向け本学をアピールしたいと思います。



大教室に設置した110V型相当の4面マルチ。高輝度・高コントラストなので、明るい教室で見やすく、黒板と併用しやすい



奥行きのある中教室では、80V型2台を黒板の両サイドに壁掛け設置したのに加えて、60V型2台を天吊りで設置



小教室では80V型や70V型などを壁掛け設置されている